

鏡川流域パートナーシップだより No.23 R4.11.28



新エネルギー・環境政策課では、高知市の清潔なまちのシンボルである鏡川の美しい景観や自然環境を保全するため、鏡川流域の自然と人、人と人との関わりとつながり(鏡川流域パートナーシップ)の拡大を目指しています。「鏡川流域パートナーシップだより」では、鏡川流域パートナーシップ推進に向けたさまざまな取組を楽しく紹介します！

スポ GOMI in 高知城下町大会と「ぼっちり」のコラボでゴミ拾いをより楽しく！

11月19日(土)に、オーテピア横西敷地周辺で「第12回スポ GOMI in 高知城下町大会」が開催されました！「高知大学スポーツ化組合」の学生さんが主催し、企業チームや学生チームなどが多数参加。高知市の中心部で、チーム対抗でゴミ拾いを行い、拾ったゴミの量や種類を競い合いました。ゴミが宝物に見え、ゴミを拾うのが楽しくなる素敵な大会でした^^



ゴミの種類ごとにポイントが決まっています。高得点のタバコを見つくと嬉しくなりました！



「ぼっちり」の体験チケットは、印刷したQRコードを読み取るだけで誰でも簡単に利用できます。

まちのコイン「ぼっちり」のスポットである高知大学スポーツ化組合さんから体験チケットが2種類発行され、多くの参加者の方々に利用していただきました！競技中の写真を撮って見せてくれた方にぼっちりをあげる体験など、誰でも気軽に利用できるものばかり。学生さんの活動と「ぼっちり」がコラボし、環境保全に関わる人のつながりが可視化されました！

スポ GOMI をきっかけに「ぼっちり」をインストールした生徒さんは、アプリ内で自分のぼっちりを友達に送る機能をさっそく楽しんでいました♪



「ゴミ拾いはスポーツだ！」のかけ声で競技スタート！ 総勢70名が参加し、燃えるゴミやタバコの吸殻など、合計31.8kgのごみが集まりました！

清掃王になろう！「未来をかえ隊」の清掃活動で深まる多様な人の交流！

国際中学校の生徒7名で鏡川の清掃活動に取り組む「未来をかえ隊」さんが、11月6日(日)に続いて11月20日(日)にも鏡川橋付近で清掃活動を行いました。「清掃王になろう！」というタイトルで、まちのコイン「ぼっちり」の体験チケットを活用して市民の方の参加を呼びかけ、多くの方にご参加いただきました。

また、高知大学スポーツ化組合の学生さんや鏡川緑地公園イベントの実行委員長さんには、6日(日)の清掃活動に続いてご参加いただきました！鏡川や「ぼっちり」をきっかけとしたつながりがより深くなっていることや、継続していることが実感でき、とても充実した清掃活動になりました！



「鏡川緑地公園イベント」のスポットから、「未来をかえ隊」の清掃活動を応援する体験チケットも発行されました。



鏡川流域関係人口のつながりを可視化し、循環を促進するために、スマホアプリ「まちのコイン」を導入しました。高知市のコイン名称は「ぼっちり」です。鏡川がつなぐ山、川、海、人のたくさんの「ちょうどいい」関わりを未来へと繋いでいきたいという意味が込められています。ユーザー、スポット募集中です！

※「ぼっちり」の詳細については、こちらをご覧ください。

<http://cms4.city.kochi.kochi.jp/soshiki/186/machinocoin.html>



iPhone

Android